

兵庫県中国帰国者の会が、2019年3月26日、神戸市立舞子墓園に建立した記念碑の碑文です。  
実際の碑文は日本語ですが、中国語訳もつけます。

「私達残留孤児は、日中戦争の悲惨な被害者です。1945年、日本敗戦の混乱の渦中、中国の地で幼くして両親と死に別れ、または生き別れになりました。日本政府は、取り残された私達を捜索せず、日本に引き揚げるための支援も行わず、中国に遺棄しました。幸いにも善良な中国人養父母が私達の命を救い、育ててくれたのです。私達は一生、養父母の恩を忘れません。

1972年、日中両国の国交が正常化しました。ところが日本政府は、引き続き私達を捜索することなく、逆に祖国日本への永住帰国を制限・妨害する政策をとりました。その結果、私達の永住帰国は一層遅れ、帰国後の生活も極めて困難になりました。私達と一緒に日本に帰国した家族も、大変な苦勞を強いられました。

私達兵庫県に住む残留孤児は2004年、国の責任を明確にし、新たな支援政策を創設するため、国家賠償訴訟に立ち上がりました。私達が求めたのは、「日本の地で、日本人として、人間らしく生きる権利」です。私達は全国各地の残留孤児と団結し、多くの市民・日本国民から多大な支援をいただき、兵庫の地で闘いました。そして2006年12月1日、神戸地方裁判所で歴史的な勝訴判決を勝ち取りました。神戸地方裁判所は、日本政府が残留孤児を遺棄したことを「無慈悲な政策」と断じ、早期帰国や帰国後の自立支援の義務を怠ったことを違法と認定したのです。

私達は、ここに記念碑と共同墓地を建立し、残留孤児の悲惨な歴史を永く後世に伝え、世界に二度と戦争の惨禍を起させないための礎とします。また日本の地で、多様な人々が差別されることなく、人間として尊厳をもって生きていける社会を創り上げる決意の証とします。記念碑と共同墓地の建立には、県内外の数百人の皆さんの御寄付、神戸市の用地提供、兵庫県の補助金を賜りました。心より御礼申し上げます。

2019年3月

兵庫県中国帰国者の会

#### 中国語訳

我们残留孤儿是日中战争的悲惨的受害者。1945年当我们还在幼小之时就被无情地卷入到日本战败的混乱困境中，在中国的土地上与自己的父母生离死别了。日本政府把我们抛弃在中国以后，对我们不管不问，熟视无睹，既没有寻找我们，也没有为我们如何返回日本伸出援助之手。幸亏有一些善良的中国养父母救了我们一命，把我们培养成人。我们永生难忘养父母之恩。

1972年日中两国恢复了正常的邦交。然而日本政府仍然没有寻找我们，甚至相反采取了极力阻碍并限制我们返回祖国日本定居的政策。由此，更加推延了我们回国定居的时间，使我们回国以后的生活陷入了极大的困境，而且给和我们一起回国的配偶者与儿女也增添了不可名状的困苦。

为明确国家责任，制定一个新的支援政策，住在兵庫县的残留孤儿的我们于2004年开始向公家提起了赔偿诉讼。我们要求的就是：我们在日本这块土地上作为一个日本人要有尊严地活着的权力。我们在兵庫这块土地上团结全国各地的残留孤儿，得到广大市民和日本国民的大力支持与援助，进行了坚决的斗争。2006年12月1日终于在神戸地方法院取得了历史性的胜诉。神戸市地方法院判定了日本政府遗弃残留孤儿一事是项冷酷无情的政策，而且也认定了其在处理早期回国和回国后等事上没有尽到义务一事是违法行为。

我们在此建碑立墓，就是想把残留孤儿悲惨的历史能世代代传下去，告诫世界不要让战争的惨祸重演，而把此地作为其根基。另外此地也会成为我们决心在日本这块土地上创建一个任何人都能毫无受歧视地有尊严生存下去的社会这一象征。承蒙省内外数百人的捐款，神戸市提供土地、兵庫县的补助金，我们才建成了纪念碑和公墓。我们表示由衷的感谢。

2019年3月

兵庫县中国归国者之会